



# トマト編



病害虫注意報  
2018年8月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 病害虫にご注意ください!!



### トマト黄化葉巻病(TYLCV)

トモモジラミ(バイオタイプB、Q)がウイルスを媒介する病気です。ウイルス病は、発病してしまうと治療する術がありません!



### トマト黄化病(ToCV)

トモモジラミ類(オシシ・トモモ)がウイルスを媒介します。症状は葉脈間の黄化、進行するとえそ症状が発生します。中下位葉に出やすく、マグネシウム欠乏症と似た症状です。



### トマト茎えそ病(CSNV)

アザミウマ類がウイルスを媒介し、感染した株は治りません。主な症状は茎・葉・果実への黒色のえそ症状、最終的に枯死に至ります。愛知県では昨年5月にトマトで初確認。

**感染が疑わしい株は速やかに  
除去しましょう!**  
**気になる症状は診断室でお調べします!**

**発生初期から化学的・物理的防除をしっかりと行っていきましょう!**  
耐病性・抵抗性品種であっても定期的な防除を行うことをお勧めします!

## 今月のおすすめ薬剤

コナジラミ類・アザミウマ類防除  
ハスモンヨトウ・オオタバコガの発生にも注意しましょう!

モベントフロアブル 散布2,000倍 前日/3回 1ヶ月30日 ※灌注1,000倍 25~50ml/株 育苗期後半/1回 1ヶ月45日 総使用3回以内	コナジラミ類、アブラムシ類 アザミウマ類、トマトヒゲナメ
ベストガード水溶剤 1,000~2,000倍 前日/3回 1ヶ月10日以上	コナジラミ類、アブラムシ類、アザミウマ類
カウンター乳剤 2,000~3,000倍 1番花の開花まで/4回 1ヶ月1日	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、コナジラミ類 ハダカバエ類(2,000倍) アザミウマ類(2,000倍)
プレオフロアブル 1,000倍 前日/2回 1ヶ月1日	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ハダカバエ類
フェニックス顆粒水和剤 2,000~4,000倍 前日/2回 1ヶ月1日	ハスモンヨトウ、オオタバコガ

根の充実した株に!

おすすめ資材

ペンタキープ Hyper 5,000倍

肥料登録:生第93701号

+

ファイトオーツ-  
1,000倍

肥料登録:生第83241号



酸欠を防ぎ根の動きを促す!

NEW-SB酸素

初期の活着時や高温期に

灌水処理がお勧め!

5~10kg/10a

7~10日おき灌水処理



おすすめ薬剤

灌注専用剤

ベリマークSC

- 適用害虫  
コナジラミ類、アブラムシ類、ハダカバエ類、アザミウマ類
- 使用量  
薬量:25ml/400株  
水量:10~20L/400株  
(25~50ml/株)
- 使用時期/使用回数  
育苗期後半~定植当日/1回
- ハチ影響日数 1日

